



心的外傷後ストレス障害 (PTSD) の方 を対象にした臨床試験についてのお知らせ

—詳細—

【内容】

- ・これまでの主治医との診察は継続しつつ、国立精神・神経医療研究センター病院にて、週に1回、平均12-16回の認知処理療法を受けていただきます
- ・**認知処理療法の費用は一切かかりません**（7,000円程度の初診料,交通費は除きます）

【研究参加にあたってのメリット】

- ・**国内では数少ない認知処理療法プログラムを受けられます**
- ・精神症状に関する詳細な心理検査が受けられます

【研究参加にあたってのデメリット】

- ・週に1回の定期的な通院が必要となります
- ・研究プログラムの都合上、治療開始まで16週間お待ち頂く可能性があります

【研究プログラムに参加いただける方】

- 1.DSM-5 精神疾患の診断・統計マニュアルによる心的外傷後ストレス障害の診断を満たす方（CAPS-5にて評価）
- 2.年齢が18歳以上70歳以下の方
- 3.本研究の目的、内容を理解し、自由意思による研究参加の同意を文書で得られる方

【研究プログラムに参加いただけない方】

（研究参加時点において、以下の内容に当てはまる方）

1. 重度の物質使用障害が認められる方
2. 躁病エピソード・精神病性障害が認められる方
3. 著しい希死念慮が認められる方
4. 認知処理療法の実施が困難な程度の身体疾患、重度認知機能障害が認められる方
5. 他の構造化された精神療法を受けている方
6. その他、研究者により研究への参加が不相当と判断された方

本プロジェクトは国立精神・神経医療研究センター倫理委員会の承認を得て実施しております。

国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター
042-341-2711(代表)

※「認知行動療法センターに問い合わせたい」と担当者へお伝えください
問い合わせ先:片柳、佐藤



https://www.ncnp.go.jp/cbt/cbt/trial_ptsd
認知行動療法センターHP「臨床試験のご案内」

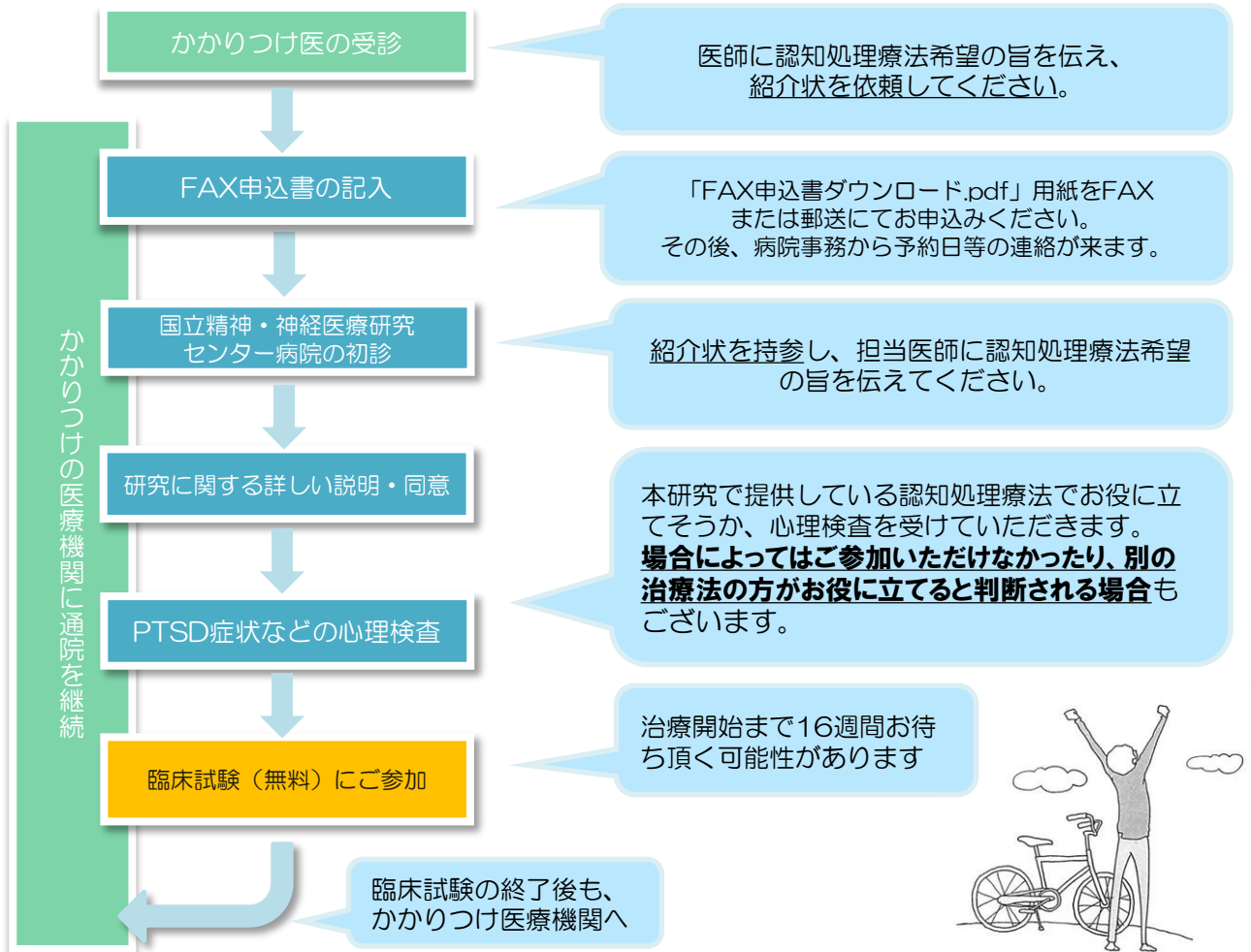




心的外傷後ストレス障害 (PTSD) の方 を対象にした臨床試験についてのお知らせ

—流れ—

- かかりつけの医療機関に通院されている方が対象です。
- 研究に参加するためには、まずかかりつけ医にご相談ください、その後、国立精神・神経医療研究センター病院を受診していただき、認知行動療法センターで実施している臨床研究に参加希望であることを初診時に伝えていただく必要があります。
- 初診までの手続きについては、認知行動療法センターのHP「CBT実施までの流れ」(<https://www.ncnp.go.jp/cbt/cbt/cbt3>) もご参照ください



国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター
 042-341-2711 (代表)
 ※「認知行動療法センターに問い合わせたい」と担当者へお伝えください
 問い合わせ先: 片柳、佐藤



https://www.ncnp.go.jp/cbt/cbt/cbt_trial_ptsd
認知行動療法センターHP「臨床試験のご案内」